

合併処理浄化槽を設置するお宅を募集しています

長岡市では、山古志地域において合併処理浄化槽の設置を推進しています。

各家庭から出る排水を、きれいにしてから排水路に流すことで、家の周りのにおいを改善し、川の水をきれいにすることができます。

設置を希望する場合には、設置者から分担金を負担していただき、市が合併処理浄化槽を設置します。完成後は、2ヶ月毎に使用料を支払っていただくことになります。

お支払いいただいた使用料は、浄化槽の点検や清掃、修理などに使われます。

まだ合併処理浄化槽を設置していないお宅は、是非ご相談ください。

問合せ・申込み：産業建設課 土木施設係 ☎59-2344

悪質商法に注意しましょう

悪質商法で高齢者が被害に遭うケースが増えています。健康や趣味にまつわる誘い、老後の経済的な不安に付け込んだもうけ話など、高齢者の生活のあらゆる場面を狙っています。



被害に遭わないように気をつけましょう。「これは変だな、おかしいな」と思ったら、下記の相談窓口にご相談ください。

- ◆ 相談窓口 ◆
- 新潟県消費生活センター ☎ 025-285-4196
- 長岡市立消費生活センター ☎ 32-0022

担当：地域振興課 地域振興・防災係 ☎ 59-2328

まつりの火を消したくない！ 種芋原昭和会との交流を通して地区を活性化

Q：種芋原昭和会との交流は何年目ですか？

A：2年前から種芋原まつりに招待しています。

Q：交流のきっかけは？

A：種芋原まつり開催についての不安がきっかけでした。地震後、人口も減り、高齢化も高まっていたので。これは自分たちだけでなく外からの力が必要だと。そこで思っていたのが、種芋原昭和会との交流でした。

Q：まつりに参加した種芋原昭和会の反応は？

A：閉校した小学校の教員住宅を宿に、毎年40人ほどの方から参加いただいています。何十年ぶりにまつりに参加したと大変喜ばれ、あちこちで同級会の集まりができ、昔話に花が咲いていました。まつりも大いに盛り上がりました。

Q：まつり以外の交流は？

A：実は、11月に種芋原の野菜を送ったんです。雪国の人間なら雪に会わせて野菜が、どれだけおいしいか知っていますよね。そんな雪国の味をひさしぶり味わってほしかったので、雪の積もった畑から収穫した大根などの野菜を、まつりに来ていただいた方に送りました。そしたら、すごい反響で、都会じゃ味わえない故郷の味だと、お礼の電話や手紙をたくさんいただきました。

Q：これからの交流については？

A：まつりにかぎらず、集落活動を集落だけでやっていくことが難しくなってきました。種芋原の今後のためにどうしたらいいのか、種芋原昭和会との交流を通して、これからも模索していきたいですね。



種芋原区長 榊三治郎さん

関東の種芋原出身者の会である種芋原昭和会と種芋原地区との交流について区長さんに話を伺いました。



奉納相撲や闘牛観戦。夜は神社で盆踊りとふるさとの種芋原まつりを大いに満喫した種芋原昭和会。



山古志支所だより

編集・発行 長岡市山古志支所地域振興課地域振興・防災係 〒947-0204 長岡市山古志竹沢乙 461
電話：0258-59-2328 FAX：0258-59-2331 Eメール：ymks-chiiki@city.nagaoka.lg.jp

新春号

2012.1.1 発行



昨年は東日本大震災で多くの方が悲しみに包まれた年でありました。一日も早い復興をお祈りいたします。

仮設住宅の集会所で、山古志の人々を温かく見守ってくれた童地蔵様が、東日本大震災で被災された方々の笑顔を導いてくれますように。

2011年

をふりかえる

1月

- 2、3日 ●箱根駅伝応援ツアー
- 9日 ●長岡市消防団山古志方面隊出初式 ①
- 9～23日 ●各集落でさいの神
- 23日 ●山古志小中学校 PTA 雪上レクリエーション大会
- 27日 ●年末から降り続ける大雪をうけて長岡市雪害対策本部山古志現地対策本部を設置

2月

- 1日 ●種芋原で最高積雪 439 cm を記録
(昭和61年以来25年ぶり(61年の最高積雪2/26種芋原509cm))
- 27日 ●古志高原スキーカーニバル ②

3月

- 6日 ●古志の火まつり ③
- 7日 ●山古志中学校卒業式
- 11日 ●東日本大震災発生 (日本の観測史上最大規模)
- 12日 ●長野県北部地震発生
- 16日 ●東日本大震災の被災地に向けて支援物資を搬送
(山古志地域からの最初の支援)
- 16～18日 ●震災に伴う山古志地域の計画停電日
(未実施)
- 20日 ●山古志検定(一般)を初開催(小中学生は17日)
- 23日 ●山古志小学校卒業式
- 29日 ●竹沢保育園卒園式

4月

- 5日 ●竹沢保育園入園式
- 8日 ●山古志小・中学校入学式 ④

5月

- 4日 ●牛の角突き初場所、直売所まつり開催 ⑤
- 15日 ●長岡市消防団山古志方面隊消防演習
- 22日 ●山古志小中学校合同運動会
- 25日 ●小林幸子田 田植え
- 28日 ●健康ウォーキング

6月

- 11日 ●第20回ソフトバレーボール大会



①消防出初式
1年の無火災・無災害を誓い第1分団(種芋原)が一斉放水をしました。

②古志高原スキーカーニバル
スノーチューブの滑り台や雪上車の体験乗車、餅つきや雪上宝探し、お楽しみ抽選会と思いっきり遊べる雪の祭典となりました。



③古志の火まつり 雪深い山古志に春を呼ぶ古志の火まつり。雪中闘牛大会ではぶつかり合う牛たちの迫力の対戦に観客から大きな歓声。



④山古志小・中学校入学式
ちょっと緊張気味の新一年生たち。小学生3名、中学生10名の新入生が仲間入り。

⑤牛の角突き初場所
牛の突きに東日本大震災の避難者をご招待。山古志闘牛会から一日も早い復興を願って贈られた闘牛は「天の風浜街道」と命名。



⑥アルパカ baby 誕生
7月に生まれた2頭の赤ちゃん。地元や来場者の皆さんから愛されてすくすくと育っています。9月にも1頭生まれて赤ちゃんラッシュの1年でした。(左がオリヒメ、右がナナ)



⑦市老連山古志ゲートボール大会
老人クラブのゲートボール大会。静かななかにも熾烈な攻防戦。



⑧復興祈念碑除幕式
被災した山古志をご覧になられた天皇陛下が詠まれた御製を復興祈念碑に。

⑨山古志地域追悼式
中越大震災でいただいた支援を忘れないこと、そして東日本大震災への復興支援を誓いました。



⑩キラリ☆と光る山古志の子どもたち
歌や踊りや劇など、芸達者な一面を披露する子どもたちに保護者からは大きな拍手。(左は山古志小・中学校Y1グランプリ、右は竹沢保育園のお楽しみ会)



7月

- 2日 ●山古志杯争奪バドミントン大会を有志で初開催
- 6日 ●アルパカの赤ちゃん誕生(名前はオリヒメ) ⑥
- 11日 ●アルパカの赤ちゃん誕生(名前はナナ) ⑥
- 16日 ●越後ながおかチャレンジサイクリング
- 24日 ●テレビのアナログ放送が終了
- 28日 ●平成23年7月新潟・福島豪雨発生

8月

- 1日 ●長岡まつり前夜祭大民踊流しに参加
- 14～15日 ●各集落で盆踊り大会
- 14日 ●山古志地域 成人式
- 25日 ●市老連山古志ゲートボール大会 ⑦
- 27日 ●二十村郷盆踊りを梶金集落で開催

9月

- 3、4日 ●種芋原まつり
- 4日 ●秋の錦鯉新作鑑賞会
- 10日 ●越後長岡ソーデーマーチ 山古志ウオーク
- 17日 ●山古志地域 敬老会
- 18日 ●アルパカの赤ちゃん誕生(名前はモカ)
- 21日 ●山古志中学校チャレンジウオーク 34+
- 23日 ●山古志の歴史を語る会で長岡市新所蔵の夏目漱石書簡を初公開
- 24日 ●橋本信一監督追悼上映会

10月

- 1日 ●新潟市の西川をきれいにする会・錦鯉を放流
- 7日 ●小林幸子田 稲刈り
- 8日 ●山古志ナイトウオークが約20年ぶり復活
- 16日 ●竹沢保育園親子レクリエーション大会
- 22日 ●第58回長岡市錦鯉品評会
- 22日 ●中越大震災復興祈念碑除幕式 ⑧
- 23日 ●山古志地域追悼式 ⑨
やまこしありがとう広場
- 30日 ●山古志小中学校合同文化祭

11月

- 3日 ●産業まつり、牛の角突き千秋楽
- 5～7日 ●山古志文化展
- 12日 ●第21回ソフトバレーボール大会
- 17日 ●アルパカ15頭がアメリカから到着

12月

- 3日 ●第24回山古志近郷バドミントン大会
- 3日 ●竹沢保育園お楽しみ会 ⑩
- 4日 ●第2回山古志検定(一般)(小中学生は11月30日)
- 22日 ●山古志小中学校Y1グランプリ ⑩
- 31日 ●除夜の鐘つき